



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月28日

上場会社名 株式会社トーエネック 上場取引所 東 名
 コード番号 1946 URL <https://www.toenec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 滝本 嗣久
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 小倉 稔彦 TEL 052-219-1916
 定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	270,966	7.2	16,041	0.8	15,360	21.1	10,765	15.2
2024年3月期	252,863	9.0	15,910	54.7	12,679	41.1	9,345	—

(注) 包括利益 2025年3月期 10,508百万円 (△34.3%) 2024年3月期 15,985百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	115.66	—	8.0	5.0	5.9
2024年3月期	99.96	—	7.5	4.2	6.3

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 428百万円 2024年3月期 △2,142百万円

※当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	310,561	136,681	44.0	1,472.09
2024年3月期	304,931	131,140	43.0	1,402.16

(参考) 自己資本 2025年3月期 136,630百万円 2024年3月期 131,097百万円

※当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	19,014	△3,082	△13,670	40,299
2024年3月期	19,118	△2,060	△9,903	38,018

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	60.00	—	140.00	200.00	3,739	40.0	3.0
2025年3月期	—	100.00	—	30.00	—	4,642	43.2	3.5
2026年3月期(予想)	—	22.00	—	30.00	52.00		40.2	

※詳細につきましては、本日公表の「2025年3月期通期業績予想と実績との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ」をご参照ください。

※2025年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 80円00銭 記念配当 20円00銭(創立80周年記念配当)

※当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。
 2025年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。株式分割を考慮しない場合の2025年3月期の期末配当金は150円、年間配当金は250円となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	131,000	3.3	7,800	20.6	7,500	27.2	5,000	74.5	53.87
通期	277,000	2.2	18,000	12.2	17,000	10.7	12,000	11.5	129.29

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社 （社名）Tri-En TOENEC Co.,Ltd.、合同会社たてしなサンサンファーム

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期	96,649,950株	2024年3月期	96,649,950株
----------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期	3,836,310株	2024年3月期	3,153,000株
----------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数

2025年3月期	93,078,983株	2024年3月期	93,488,786株
----------	-------------	----------	-------------

※当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	243,849	8.5	15,744	16.8	15,292	14.5	9,661	11.3
2024年3月期	224,658	8.2	13,477	61.0	13,360	80.2	8,681	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	103.80	—
2024年3月期	92.86	—

※当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	279,506	105,994	37.9	1,142.02
2024年3月期	275,165	103,878	37.8	1,111.03

(参考) 自己資本 2025年3月期 105,994百万円 2024年3月期 103,878百万円

※当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 2026年3月期の個別業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	116,000	1.5	7,000	14.3	7,200	20.9	5,000	753.9	53.87
通期	244,000	0.1	16,500	4.8	16,000	4.6	11,500	19.0	123.90

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。
3. 当社は、2025年5月26日に機関投資家・アナリストの皆様を対象とした決算説明会(オンライン)の開催を予定しております。また、決算説明会動画及び資料は、説明会后、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	15
(重要な後発事象の注記)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	21
5. その他	23
受注及び売上の状況(個別業績)	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復の動きが続きました。建設業界においても、公共投資は堅調であり、民間設備投資は好調な企業収益等を背景に高い水準で推移しました。一方で原材料価格の高止まりや供給面での制約などの影響が懸念される状況にありました。

このような状況のもと、当社グループにおいては中期経営計画2027（2023年度～2027年度）の目標達成に向け、お客さまや社会と共に成長し続けていくために取り組むべき施策を4つの基本方針（①成長分野への挑戦、②既存事業の深化、③人材投資の更なる拡充、④経営基盤の強化）として掲げ、推進しております。

そして、基本方針を力強く推進するための3つの重要なテーマ（カーボンニュートラルへの取り組み、デジタル化・DXの推進、人材の確保・活躍推進）を成長ドライバーに位置付け、当期は将来を見据えたエリア戦略の展開、グループ一体でのバリューチェーンの強化、柔軟な施工体制の構築、積極的な技術者の採用、人材育成の強化、働き方改革およびかいぜん活動の推進等の諸施策を進めてまいりました。

また、企業の存続にはお客さまや社会との信頼関係が不可欠であることから、安全・品質の確保やコンプライアンスの推進、ガバナンスの強化等にも継続的に取り組んでまいりました。

この結果、当期の業績は、売上高は配電線工事や屋内線工事に加え、大型太陽光発電工事案件が順調に進捗したことなどにより増収となりました。利益面につきましては、海外子会社のTri-En TOENEC Co., Ltd.における利益低下やのれんの減損損失の計上などがあったものの、当社個別における増収に伴う利益増加や工事採算性の向上、政策保有株式の売却などにより、増益となりました。

〔連結業績〕	売上高	2,709億6千6百万円	（対前期比	7.2%増）
	営業利益	160億4千1百万円	（対前期比	0.8%増）
	経常利益	153億6千万円	（対前期比	21.1%増）
	親会社株主に帰属する 当期純利益	107億6千5百万円	（対前期比	15.2%増）
	〔個別業績〕	売上高	2,438億4千9百万円	（対前期比
営業利益		157億4千4百万円	（対前期比	16.8%増）
経常利益		152億9千2百万円	（対前期比	14.5%増）
当期純利益		96億6千1百万円	（対前期比	11.3%増）

(2) 当期の財政状態の概況

当期末における総資産は、流動資産においては現金預金の増加（47億5千1百万円）、受取手形・完成工事未収入金等の増加（57億8千9百万円）などにより、固定資産においては投資有価証券の減少（32億8百万円）などにより、前期末と比較して56億3千万円増加し、3,105億6千1百万円となりました。

負債につきましては、流動負債においては支払手形・工事未払金等の増加（66億5百万円）、短期借入金の増加（42億4千5百万円）などにより、固定負債においては長期借入金の減少（10億8千2百万円）、リース債務の減少（53億4千9百万円）、退職給付に係る負債の減少（38億8千1百万円）などにより、前期末と比較して8千8百万円増加し、1,738億7千9百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加（62億8千9百万円）、その他有価証券評価差額金の減少（23億9千9百万円）、退職給付に係る調整累計額の増加（20億1千2百万円）などにより、前期末と比較して55億4千1百万円増加し、1,366億8千1百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前期末と比較して22億8千万円増加し、402億9千9百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益(162億2百万円)、減価償却費(104億3千万円)、売上債権の増加(27億3千7百万円)、仕入債務の増加(37億5千5百万円)、法人税等の支払(68億7千1百万円)などにより、190億1千4百万円の資金増加(前期は191億1千8百万円の資金増加)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入(26億1千2百万円)、有形固定資産の取得による支出(61億5千3百万円)などにより、30億8千2百万円の資金減少(前期は20億6千万円の資金減少)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加(24億9千8百万円)、リース債務の返済による支出(80億7千1百万円)、配当金の支払(44億7千1百万円)などにより、136億7千万円の資金減少(前期は99億3百万円の資金減少)となりました。

(4) 今後の見通し

今後の景気見通しにつきましては、緩やかな回復が期待されるものの、米国の関税政策の影響で国内外の経済情勢は急速に不透明感が増しております。建設業界におきましては、公共投資は堅調な推移が見込まれ、足元の民間設備投資は好調な企業業績を反映し高水準にあるものの、製造業を中心とした設備投資や原材料価格などの動向が懸念されており、今後の受注環境に与える影響について注視していく必要があります。

このような状況のもと、当社グループは、2023年4月に策定した中期経営計画2027の3年目を迎える2025年度においては、さらなる成長を目指すために、基本方針に基づいて次の主な取り組みを推進してまいります。

成長が見込まれる分野(カーボンニュートラル、DX関連)やエリア(首都圏、近畿圏、アジアなど)において、戦略的に営業活動を展開して受注拡大を図ります。さらには、柔軟な施工体制を構築するとともに、グループ一体でのバリューチェーンを強化し、収益拡大に取り組んでまいります。

今後、労働力人口の減少が見込まれるなか、人材の確保と育成が喫緊の課題と考えております。積極的な採用活動を展開するとともに、かいぜん活動やDXによる生産性向上、時間外労働削減に取り組んでまいります。さらには、人材育成の強化、エンゲージメント向上、協力会社を含めた施工体制の整備などにより、会社の成長の源泉である人材の質と量の充実を図ってまいります。

取引先との共存共栄については、価格交渉機会を確保し、コミュニケーションを一層強化してまいりました。今後も公平・公正な取引を通じて、信頼関係の構築に努めてまいります。

2024年7月には、中部電力株式会社が保有する当社普通株式の売出しにより、当社は中部電力株式会社の連結子会社から関連会社になりました。当社グループとしては、より一層、経営の自立性や機動性を高めてまいります。

これらを踏まえ、当社グループの次期業績見通しは以下のように見込んでおります。

〔連結業績見通し〕	売上高	2,770億円
	営業利益	180億円
	経常利益	170億円
	親会社株主に帰属する 当期純利益	120億円
〔個別業績見通し〕	売上高	2,440億円
	営業利益	165億円
	経常利益	160億円
	当期純利益	115億円

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分に関しましては、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を実現するため、成長戦略への投資のための内部留保と株主還元をバランスよく実施することを経営の重要課題と位置付け、資本収益性の向上や財務健全性の確保、フリー・キャッシュ・フローの状況などを総合的に勘案し、連結配当性向30%以上の業績に応じた利益還元を行うことを基本としております。

上記の方針に基づき、当期の期末配当金につきましては、1株当たり30円とさせていただきます。2024年10月1日に行った普通株式1株を5株とする株式分割を考慮した場合、先に実施いたしました中間配当金20円（当該株式分割を考慮しない場合は1株当たり普通配当80円に記念配当20円を加え100円）と合わせ、当期の年間配当金は1株当たり50円（当該株式分割を考慮しない場合は250円）となります。

なお、次期の配当金につきましては、現時点の次期業績見通し及び上記方針に基づき、中間配当金は1株当たり22円、期末配当金は1株当たり30円とさせていただく予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの主たる事業は設備工事業であり、当社の連結財務諸表は「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（1976年大蔵省令第28号）に準拠して作成し、「建設業法施行規則」（1949年建設省令第14号）に準じて記載しております。

国際財務報告基準（IFRS）につきましては、具体的な適用予定時期は未定であり、我が国における適用動向を注視しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年 3月31日)	当連結会計年度 (2025年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	38,282	43,033
預け金	1,500	—
受取手形・完成工事未収入金等	83,880	89,670
未成工事支出金	5,649	4,737
材料貯蔵品	3,270	3,546
商品	115	105
その他	3,915	5,414
貸倒引当金	△119	△233
流動資産合計	136,494	146,274
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	57,556	59,776
機械、運搬具及び工具器具備品	117,290	119,665
土地	31,897	32,053
建設仮勘定	3,240	3,422
減価償却累計額	△81,872	△87,383
有形固定資産合計	128,111	127,535
無形固定資産		
のれん	626	313
その他	2,772	2,291
無形固定資産合計	3,399	2,604
投資その他の資産		
投資有価証券	29,167	25,958
繰延税金資産	4,350	4,835
その他	6,807	6,633
貸倒引当金	△3,400	△3,279
投資その他の資産合計	36,925	34,146
固定資産合計	168,436	164,286
資産合計	304,931	310,561

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年 3月31日)	当連結会計年度 (2025年 3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	44,199	50,805
短期借入金	12,082	16,327
リース債務	7,878	8,214
未払費用	8,010	8,888
未払法人税等	4,398	3,286
未成工事受入金	4,091	3,818
工事損失引当金	79	402
その他	3,045	2,599
流動負債合計	83,785	94,343
固定負債		
社債	8,400	8,400
長期借入金	21,299	20,217
リース債務	43,357	38,008
退職給付に係る負債	11,777	7,896
資産除去債務	4,707	4,588
その他	462	426
固定負債合計	90,004	79,536
負債合計	173,790	173,879
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,680	7,680
資本剰余金	6,855	6,869
利益剰余金	104,598	110,888
自己株式	△1,525	△2,181
株主資本合計	117,609	123,256
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,112	6,713
為替換算調整勘定	735	1,007
退職給付に係る調整累計額	3,640	5,652
その他の包括利益累計額合計	13,487	13,373
非支配株主持分	42	51
純資産合計	131,140	136,681
負債純資産合計	304,931	310,561

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)
売上高		
完成工事高	235,447	253,969
その他の事業売上高	17,416	16,997
売上高合計	252,863	270,966
売上原価		
完成工事原価	203,358	217,878
その他の事業売上原価	12,089	12,613
売上原価合計	215,448	230,491
売上総利益		
完成工事総利益	32,088	36,090
その他の事業総利益	5,326	4,384
売上総利益合計	37,415	40,475
販売費及び一般管理費	21,505	24,433
営業利益	15,910	16,041
営業外収益		
受取利息	35	71
受取配当金	392	392
受取地代家賃	203	196
持分法による投資利益	—	428
雑収入	434	281
営業外収益合計	1,065	1,370
営業外費用		
支払利息	1,952	1,877
持分法による投資損失	2,142	—
雑支出	201	173
営業外費用合計	4,296	2,050
経常利益	12,679	15,360
特別利益		
段階取得に係る差益	—	212
固定資産売却益	0	11
投資有価証券売却益	2,605	2,146
特別利益合計	2,605	2,371
特別損失		
固定資産除売却損	166	667
減損損失	—	842
貸倒引当金繰入額	0	1
投資有価証券売却損	2	2
投資有価証券評価損	129	15
特別損失合計	299	1,528
税金等調整前当期純利益	14,985	16,202
法人税、住民税及び事業税	5,787	5,713
法人税等調整額	△153	△160
法人税等合計	5,634	5,552
当期純利益	9,351	10,650
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	6	△115
親会社株主に帰属する当期純利益	9,345	10,765

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)
当期純利益	9,351	10,650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,605	△2,431
為替換算調整勘定	237	190
退職給付に係る調整額	4,608	1,831
持分法適用会社に対する持分相当額	182	267
その他の包括利益合計	6,633	△142
包括利益	15,985	10,508
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	15,975	10,651
非支配株主に係る包括利益	9	△142

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,680	6,848	97,310	△1,537	110,302
当期変動額					
剰余金の配当			△2,056		△2,056
親会社株主に帰属する 当期純利益			9,345		9,345
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		7		13	21
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	7	7,288	11	7,307
当期末残高	7,680	6,855	104,598	△1,525	117,609

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	7,548	388	△1,079	6,857	34	117,193
当期変動額						
剰余金の配当						△2,056
親会社株主に帰属する 当期純利益						9,345
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						21
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,564	346	4,719	6,630	8	6,638
当期変動額合計	1,564	346	4,719	6,630	8	13,946
当期末残高	9,112	735	3,640	13,487	42	131,140

当連結会計年度(自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,680	6,855	104,598	△1,525	117,609
当期変動額					
剰余金の配当			△4,475		△4,475
親会社株主に帰属する 当期純利益			10,765		10,765
自己株式の取得				△665	△665
自己株式の処分		13		9	22
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	13	6,289	△656	5,647
当期末残高	7,680	6,869	110,888	△2,181	123,256

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	9,112	735	3,640	13,487	42	131,140
当期変動額						
剰余金の配当						△4,475
親会社株主に帰属する 当期純利益						10,765
自己株式の取得						△665
自己株式の処分						22
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△2,399	272	2,012	△114	8	△105
当期変動額合計	△2,399	272	2,012	△114	8	5,541
当期末残高	6,713	1,007	5,652	13,373	51	136,681

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	14,985	16,202
減価償却費	10,148	10,430
減損損失	—	842
のれん償却額	313	313
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△12	△14
リース解約損失引当金の増減額 (△は減少)	△967	—
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△213	△139
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,202	△1,272
受取利息及び受取配当金	△427	△463
支払利息	1,952	1,877
為替差損益 (△は益)	△198	47
投資有価証券評価損益 (△は益)	129	15
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,603	△2,144
持分法による投資損益 (△は益)	2,142	△428
段階取得に係る差損益 (△は益)	—	△212
有形及び無形固定資産除売却損益 (△は益)	165	656
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,803	△2,737
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	1,159	1,168
棚卸資産の増減額 (△は増加)	237	△261
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,447	3,755
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	286	△1,706
未払消費税等の増減額 (△は減少)	286	△484
その他	1,321	442
小計	22,256	25,886
損害賠償金の支払額	△510	—
法人税等の支払額	△2,626	△6,871
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,118	19,014
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,308	△1,050
定期預金の払戻による収入	529	995
投資有価証券の取得による支出	△19	△42
投資有価証券の売却による収入	3,029	2,612
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	875
関係会社株式の取得による支出	△1,063	—
貸付金の回収による収入	5	5
有形固定資産の取得による支出	△3,310	△6,153
有形固定資産の売却による収入	0	16
資産除去債務の履行による支出	—	△165
利息及び配当金の受取額	578	637
その他	△501	△813
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,060	△3,082

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,000	2,498
長期借入金の返済による支出	△1,082	△1,082
自己株式の取得による支出	△2	△670
リース債務の返済による支出	△7,814	△8,071
セール・アンド・リースバックによる収入	4	10
利息の支払額	△1,951	△1,878
配当金の支払額	△2,054	△4,471
非支配株主への配当金の支払額	△1	△1
その他	△3	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,903	△13,670
現金及び現金同等物に係る換算差額	262	18
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,417	2,280
現金及び現金同等物の期首残高	30,601	38,018
現金及び現金同等物の期末残高	38,018	40,299

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(セグメント情報等の注記)

1. セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものである。

当社グループは、電気工事・管工事その他設備工事全般に関する事業、太陽光発電事業等のエネルギー事業及び電気工事材料等の販売などの事業を展開しており、「設備工事業」、「エネルギー事業」を報告セグメントとしている。

「設備工事業」においては、配電線工事、地中線工事、屋内線工事、空調管工事、通信工事を受注施工しており、「エネルギー事業」においては、太陽光発電事業、学校空調システムサービス、マンション高圧一括受電サービス事業等を営んでいる。

(2) 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であり、セグメント利益は、営業利益ベースの数値である。セグメント間の取引価格及び振替価格は市場実勢価格等に基づいている。

なお、セグメント資産及び負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象としていないため、記載していない。

(3) 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務 諸表計上額 (注3)
	設備工事業	エネルギー 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	235,447	12,901	248,348	4,514	252,863	—	252,863
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14	—	14	4,364	4,379	△4,379	—
計	235,462	12,901	248,363	8,879	257,242	△4,379	252,863
セグメント利益	17,994	3,879	21,874	496	22,370	△6,459	15,910
その他の項目							
減価償却費	2,772	6,122	8,895	762	9,658	490	10,148

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品販売、賃貸リース、損害保険代理業等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額△6,459百万円には、セグメント間取引消去147百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△6,607百万円が含まれている。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の管理部門に係る一般管理費である。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っている。

当連結会計年度(自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務 諸表計上額 (注3)
	設備工事業	エネルギー 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	253,969	12,283	266,252	4,714	270,966	—	270,966
セグメント間の内部 売上高又は振替高	227	—	227	4,707	4,935	△4,935	—
計	254,197	12,283	266,480	9,421	275,902	△4,935	270,966
セグメント利益	20,334	2,811	23,146	550	23,696	△7,655	16,041
その他の項目							
減価償却費	2,905	6,116	9,022	774	9,796	634	10,430

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品販売、賃貸リース、損害保険代理業等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額△7,655百万円には、セグメント間取引消去105百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△7,760百万円が含まれている。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の管理部門に係る一般管理費である。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)

該当事項なし。

当連結会計年度(自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	設備工事業	エネルギー 事業	計			
減損損失	837	—	837	—	4	842

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)
1株当たり純資産額	1,402.16円	1,472.09円
1株当たり当期純利益	99.96円	115.66円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していない。
 2. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っている。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定している。
 3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎

	前連結会計年度 (2024年 3月31日)	当連結会計年度 (2025年 3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	131,140	136,681
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	42	51
(うち非支配株主持分(百万円))	(42)	(51)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	131,097	136,630
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	93,496	92,813

4. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	9,345	10,765
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	9,345	10,765
普通株式の期中平均株式数(千株)	93,488	93,078

(重要な後発事象の注記)

該当事項なし。

4. 個別財務諸表
 (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年 3月31日)	当事業年度 (2025年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	29,333	30,764
受取手形	241	155
電子記録債権	4,935	3,235
完成工事未収入金	67,226	74,024
未成工事支出金	5,262	4,166
材料貯蔵品	3,270	3,529
商品	54	41
未収入金	2,748	2,724
その他	3,304	4,160
貸倒引当金	△102	△96
流動資産合計	116,276	122,706
固定資産		
有形固定資産		
建物	48,993	51,996
減価償却累計額	△34,615	△35,315
建物(純額)	14,378	16,681
構築物	6,898	6,917
減価償却累計額	△5,091	△5,239
構築物(純額)	1,807	1,678
機械及び装置	103,726	105,486
減価償却累計額	△30,424	△36,016
機械及び装置(純額)	73,301	69,470
車両運搬具	1,328	1,789
減価償却累計額	△496	△525
車両運搬具(純額)	832	1,264
工具器具・備品	6,885	6,977
減価償却累計額	△6,230	△6,155
工具器具・備品(純額)	655	821
土地	31,769	31,911
建設仮勘定	3,229	2,908
有形固定資産合計	125,974	124,736
無形固定資産		
ソフトウェア	1,480	1,100
その他	1,060	975
無形固定資産合計	2,541	2,075

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年 3月31日)	当事業年度 (2025年 3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	15,926	12,134
関係会社株式	6,748	6,748
関係会社出資金	138	138
長期貸付金	24	17
関係会社長期貸付金	8	4,329
破産更生債権等	158	39
長期前払費用	1,459	1,365
繰延税金資産	5,079	6,343
その他	4,229	4,278
貸倒引当金	△3,400	△5,408
投資その他の資産合計	30,373	29,987
固定資産合計	158,889	156,799
資産合計	275,165	279,506
負債の部		
流動負債		
支払手形	495	157
電子記録債務	14,946	20,548
工事未払金	22,407	22,280
短期借入金	12,082	18,482
リース債務	7,952	8,314
未払金	2,607	2,915
未払費用	6,961	7,733
未払法人税等	4,050	2,880
未成工事受入金	3,092	1,229
工事損失引当金	79	58
その他	2,625	2,104
流動負債合計	77,301	86,705
固定負債		
社債	8,400	8,400
長期借入金	21,299	20,217
リース債務	43,682	38,718
退職給付引当金	15,986	14,838
資産除去債務	4,573	4,588
その他	44	44
固定負債合計	93,986	86,805
負債合計	171,287	173,511

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年 3月31日)	当事業年度 (2025年 3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,680	7,680
資本剰余金		
資本準備金	6,831	6,831
その他資本剰余金	23	37
資本剰余金合計	6,855	6,869
利益剰余金		
利益準備金	1,639	1,639
その他利益剰余金		
海外市場開拓積立金	100	—
固定資産圧縮積立金	1,208	1,182
別途積立金	70,200	75,100
繰越利益剰余金	8,614	9,027
利益剰余金合計	81,763	86,949
自己株式	△1,525	△2,181
株主資本合計	94,774	99,317
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,104	6,677
評価・換算差額等合計	9,104	6,677
純資産合計	103,878	105,994
負債純資産合計	275,165	279,506

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)	当事業年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)
売上高		
完成工事高	207,573	227,195
兼業事業売上高	17,084	16,653
売上高合計	224,658	243,849
売上原価		
完成工事原価	180,628	194,508
兼業事業売上原価	11,909	12,410
売上原価合計	192,538	206,919
売上総利益		
完成工事総利益	26,944	32,686
兼業事業総利益	5,174	4,243
売上総利益合計	32,119	36,929
販売費及び一般管理費		
役員報酬	304	298
従業員給料手当	9,040	10,554
退職給付費用	373	393
法定福利費	1,470	1,610
福利厚生費	823	923
修繕維持費	152	214
事務用品費	118	143
通信交通費	668	652
動力用水光熱費	174	162
調査研究費	527	540
広告宣伝費	288	361
貸倒引当金繰入額	1	8
交際費	222	235
寄付金	11	8
地代家賃	689	641
減価償却費	1,051	1,120
租税公課	697	787
保険料	23	21
雑費	2,002	2,506
販売費及び一般管理費合計	18,642	21,185
営業利益	13,477	15,744
営業外収益		
受取利息	3	14
受取配当金	1,337	1,064
受取地代家賃	296	285
為替差益	217	—
雑収入	145	193
営業外収益合計	2,000	1,557
営業外費用		
支払利息	1,926	1,819
社債利息	33	33
雑支出	156	155
営業外費用合計	2,117	2,008
経常利益	13,360	15,292

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)	当事業年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	0	9
投資有価証券売却益	2,605	2,146
特別利益合計	2,605	2,155
特別損失		
固定資産除売却損	145	266
減損損失	—	4
貸倒引当金繰入額	0	2,129
投資有価証券売却損	2	2
投資有価証券評価損	129	15
関係会社株式評価損	2,326	867
特別損失合計	2,605	3,285
税引前当期純利益	13,360	14,162
法人税、住民税及び事業税	4,817	4,849
法人税等調整額	△138	△348
法人税等合計	4,678	4,501
当期純利益	8,681	9,661

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		
						海外市場 開拓積立金	固定資産 圧縮積立金	別途積立金
当期首残高	7,680	6,831	16	6,848	1,639	100	1,220	78,200
当期変動額								
剰余金の配当								
固定資産圧縮積立金の取崩							△11	
別途積立金の取崩								△8,000
当期純利益								
自己株式の取得								
自己株式の処分			7	7				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	7	7	-	-	△11	△8,000
当期末残高	7,680	6,831	23	6,855	1,639	100	1,208	70,200

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計					
	繰越利益 剰余金						
当期首残高	△6,021	75,138	△1,537	88,130	7,506	7,506	95,637
当期変動額							
剰余金の配当	△2,056	△2,056		△2,056			△2,056
固定資産圧縮積立金の取崩	11	-		-			-
別途積立金の取崩	8,000	-		-			-
当期純利益	8,681	8,681		8,681			8,681
自己株式の取得			△2	△2			△2
自己株式の処分			13	21			21
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					1,597	1,597	1,597
当期変動額合計	14,636	6,624	11	6,644	1,597	1,597	8,241
当期末残高	8,614	81,763	△1,525	94,774	9,104	9,104	103,878

当事業年度(自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		
						海外市場 開拓積立金	固定資産 圧縮積立金	別途積立金
当期首残高	7,680	6,831	23	6,855	1,639	100	1,208	70,200
当期変動額								
剰余金の配当								
海外市場開拓積立金の取崩						△100		
固定資産圧縮積立金の取崩							△10	
税率変更による 積立金の調整額							△15	
別途積立金の積立								4,900
当期純利益								
自己株式の取得								
自己株式の処分			13	13				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	13	13	—	△100	△26	4,900
当期末残高	7,680	6,831	37	6,869	1,639	—	1,182	75,100

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計					
	繰越利益 剰余金						
当期首残高	8,614	81,763	△1,525	94,774	9,104	9,104	103,878
当期変動額							
剰余金の配当	△4,475	△4,475		△4,475			△4,475
海外市場開拓積立金の取崩	100	—		—			—
固定資産圧縮積立金の取崩	10	—		—			—
税率変更による 積立金の調整額	15	—		—			—
別途積立金の積立	△4,900	—		—			—
当期純利益	9,661	9,661		9,661			9,661
自己株式の取得			△665	△665			△665
自己株式の処分			9	22			22
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					△2,426	△2,426	△2,426
当期変動額合計	412	5,185	△656	4,543	△2,426	△2,426	2,116
当期末残高	9,027	86,949	△2,181	99,317	6,677	6,677	105,994

5. その他

受注及び売上の状況(個別業績)

(1) 得意先別受注高・売上高

得意先別		前期 (2023. 4. 1~2024. 3. 31)		当期 (2024. 4. 1~2025. 3. 31)		比較増減	増減率
受注高	中部電力グループ※	百万円 75,605	% (36.9)	百万円 82,930	% (37.5)	百万円 7,324	% 9.7
	一般得意先	129,318	(63.1)	138,411	(62.5)	9,092	7.0
	合計	204,923	(100.0)	221,341	(100.0)	16,417	8.0
	中部電力グループ※	77,737	(34.6)	81,983	(33.6)	4,246	5.5
売上高	一般得意先	146,920	(65.4)	161,865	(66.4)	14,944	10.2
	合計	224,658	(100.0)	243,849	(100.0)	19,190	8.5

(注) ()内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

※ 中部電力グループ：中部電力㈱、中部電力パワーグリッド㈱、中部電力ミライズ㈱

(2) 部門別受注高・売上高、期末手持工事高

部門別			前期 (2023. 4. 1~2024. 3. 31)		当期 (2024. 4. 1~2025. 3. 31)		比較増減	増減率
受注高	設備工事	配電線工事	百万円 73,705	% (36.0)	百万円 75,872	% (34.3)	百万円 2,167	% 2.9
		地中線工事	11,565	(5.6)	9,084	(4.1)	△2,481	△21.5
		屋内線工事	85,541	(41.7)	94,285	(42.6)	8,744	10.2
		空調管工事	17,732	(8.7)	23,794	(10.7)	6,061	34.2
		通信工事	16,378	(8.0)	18,303	(8.3)	1,925	11.8
		計	204,923	(100.0)	221,341	(100.0)	16,417	8.0
		売上高	設備工事	配電線工事	73,449	(32.7)	79,399	(32.6)
地中線工事	9,025			(4.0)	14,905	(6.1)	5,880	65.2
屋内線工事	82,696			(36.8)	92,628	(38.0)	9,932	12.0
空調管工事	22,720			(10.1)	22,242	(9.1)	△478	△2.1
通信工事	19,681			(8.8)	18,019	(7.4)	△1,662	△8.4
計	207,573			(92.4)	227,195	(93.2)	19,621	9.5
エネルギー事業	12,901		(5.7)	12,283	(5.0)	△618	△4.8	
商品販売	4,183	(1.9)	4,370	(1.8)	187	4.5		
合計	224,658	(100.0)	243,849	(100.0)	19,190	8.5		
期末手持工事高	設備工事	配電線工事	5,556	(4.2)	2,030	(1.6)	△3,526	△63.5
		地中線工事	10,431	(7.9)	4,610	(3.7)	△5,820	△55.8
		屋内線工事	84,760	(64.6)	86,417	(68.9)	1,656	2.0
		空調管工事	20,982	(16.0)	22,533	(18.0)	1,551	7.4
		通信工事	9,521	(7.3)	9,806	(7.8)	284	3.0
		計	131,252	(100.0)	125,398	(100.0)	△5,854	△4.5

(注) ()内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

(3) 次期得意先別受注高・売上高予想

得意先別		当期実績 (2024. 4. 1~2025. 3. 31)		次期予想 (2025. 4. 1~2026. 3. 31)		比較増減	増減率
受注高		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	中部電力グループ※	82,930	(37.5)	86,400	(38.4)	3,469	4.2
	一般得意先	138,411	(62.5)	138,600	(61.6)	188	0.1
	合計	221,341	(100.0)	225,000	(100.0)	3,658	1.7
売上高	中部電力グループ※	81,983	(33.6)	88,200	(36.1)	6,216	7.6
	一般得意先	161,865	(66.4)	155,800	(63.9)	△6,065	△3.7
	合計	243,849	(100.0)	244,000	(100.0)	150	0.1

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

※ 中部電力グループ：中部電力(株)、中部電力パワーグリッド(株)、中部電力ミライズ(株)

(4) 次期部門別売上高予想

部門別		当期実績 (2024. 4. 1~2025. 3. 31)		次期予想 (2025. 4. 1~2026. 3. 31)		比較増減	増減率	
売上高	設備工事		百万円	%	百万円	%	百万円	%
		配電線工事	79,399	(32.6)	81,400	(33.4)	2,000	2.5
		地中線工事	14,905	(6.1)	13,100	(5.4)	△1,805	△12.1
		屋内線工事	92,628	(38.0)	93,100	(38.1)	471	0.5
		空調管工事	22,242	(9.1)	20,000	(8.2)	△2,242	△10.1
		通信工事	18,019	(7.4)	19,000	(7.8)	980	5.4
	計	227,195	(93.2)	226,600	(92.9)	△595	△0.3	
	エネルギー事業	12,283	(5.0)	13,000	(5.3)	716	5.8	
	商品販売	4,370	(1.8)	4,400	(1.8)	29	0.7	
合計	243,849	(100.0)	244,000	(100.0)	150	0.1		

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・参考として開示した受注及び売上の状況は、法定開示における監査対象ではありません。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。